



個人トータル表

少年女子		令和5年8月13日	10:00 開始
準決勝		グリーンアリーナ神戸	D

◎	兵庫	78	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>31</td><td>2nd</td><td>14</td></tr> <tr><td>17</td><td>3rd</td><td>14</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>14</td></tr> </table>	14	1st	19	31	2nd	14	17	3rd	14	16	4th	14	61	大阪府
14	1st	19															
31	2nd	14															
17	3rd	14															
16	4th	14															

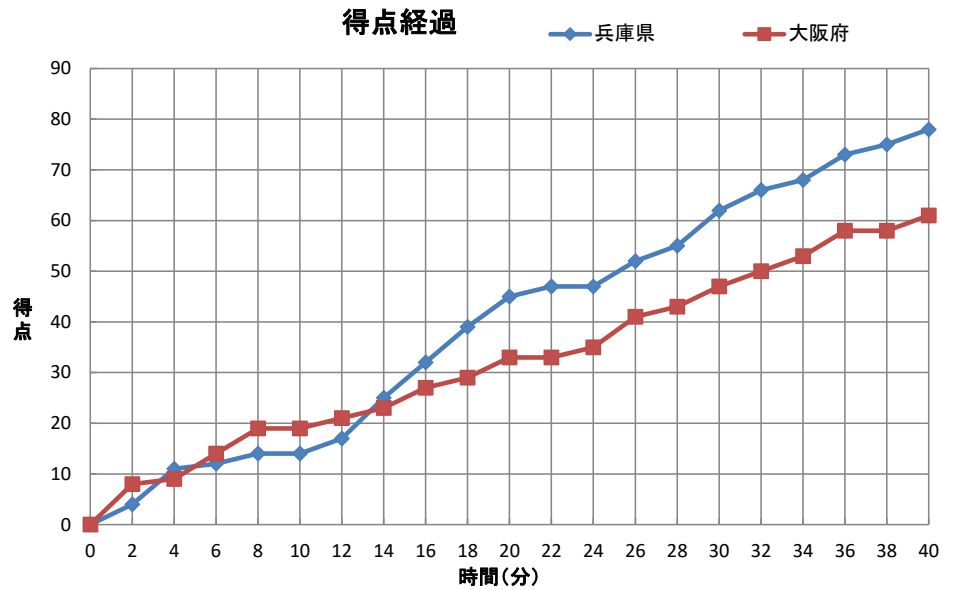
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	渡部 陽美	10	0	5	0	1	4	新山 凛	4	0	2	0	2
* 5	小堀 愛音	13	0	5	3	4	* 5	高橋 心愛	2	0	1	0	4
* 6	東中 梓	12	1	4	1	0	* 6	三輪 美良々	14	0	4	6	1
* 7	十河 愛	0	0	0	0	1	7	荒木 琉伽	0	0	0	0	0
8	松野 希咲	4	0	2	0	1	8	黒川 春陽	1	0	0	1	0
9	小田 歩羽彩	11	3	1	0	0	9	島袋 凜心	5	1	1	0	1
10	権野 あぐり	2	0	1	0	1	* 10	富田 涼々野	10	0	5	0	0
11	櫻井 奈実	0	0	0	0	0	* 11	幡出 麗実	17	3	4	0	1
12	佐野 真理奈	2	0	1	0	3	* 12	的場 梨緒	3	0	0	3	3
* 13	四谷 花音	10	1	3	1	0	13	西澤 楽菜	0	0	0	0	1
14	木下 楓	6	0	3	0	1	14	林 優里奈	0	0	0	0	0
15	黒田 希歩	8	2	0	2	3	15	國武 珂憐	5	1	1	0	1
		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-
コーチ	常盤 将宏						コーチ	安藤 香織					
Aコーチ							Aコーチ						
合計		78	7	25	7	15	合計		61	5	18	10	14

クルーチーフ: 富島 健司

1stアンパイア: 加藤 毅

2stアンパイア: 山本 聡

得点経過



TO	1・2Q	3・4Q		OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	13:57	17:47	33:48	:	:	:	:

〔戦評〕

【第1Q】兵庫は#4渡部と#5小堀のインサイドプレーを中心に得点を重ね、大阪は#11幡出の3Pや#10富田の速攻などで得点を重ねていく。ハーフコートマンツースタートした両チームだったが、残り6分兵庫が選手交代をしたタイミングで、大阪はオールコートマンツースタートに切り替えてプレッシャーをかけ、5点リードをする。兵庫は選手を戻すが、大阪#15國武の3Pに続き#4新山の速攻が決まり、点差は縮まらず14-19大阪リードで第1Q終了。

【第2Q】兵庫は粘り強いディフェンスで24秒しっかり守り抜き、#9小田の3Pで流れを掴んで、残り6分#6東中がパスカットからの2対1を決め、25-23で兵庫が逆転する。大阪はタイムアウトを取って立て直すも、兵庫#9小田の3Pや#14木下のシュートを止めることはできず、45-33兵庫がリードして前半終了。

【第3Q】大阪はオフェンスリバウンドを粘り強く取り、#6三輪のゴール下や#11幡出の3Pで得点を重ね、じりじりと点差を詰めようとする。スクリーンを使いながら確実なシュートチャンスを掴んでいたが、兵庫#15黒田が3Pを決め、流れを戻し62-47兵庫リードのまま勝負は最終クォーターへ。

【第4Q】どちらも激しいディフェンスをしかけ、両チームともに着実に点数を重ねていく。残り6分、兵庫#6東中が速攻を決め、大阪はタイムアウトを取り、ここから強いプレッシャーでダブルチームを仕掛けて相手のミスを誘う。しかしチームファウルが重なってしまい、兵庫#5小堀の強いリバウンドから始まる攻撃を止めることができず、78-61で兵庫が勝利した。この勝利により兵庫少年女子は、国体本大会の出場権を獲得した。

戦評: 伊藤 榛南

記録: 県立西宮高校